公益財団法人サントリー芸術財団 サントリーホール 107-8403 東京都港区赤坂1-13-1 Tel: 03-3505-1002 Fax: 03-3505-1007 suntory.jp/HALL/

2026 年 11 月 17 日（No.sh0504）

サントリーホール 40 周年フィナーレ
サントリーホール アカデミー・ガラ ～この瞬間が、未来になる～
2027 年 2 月 28 日（日）開催



改修工事前の最終公演は、未来を担う若き音楽家たちが集い、響き合う祝祭のステージ

サントリーホール（公益財団法人サントリー芸術財団）は、「サントリーホール 40 周年フィナーレ サントリーホール アカデミー・ガラ ～この瞬間が、未来になる～」を 2027 年 2 月 28 日（日）に大ホールで開催します。本公演は、サントリーホール開館 40 周年を締めくくる特別企画として、サントリーホール アカデミー（室内楽、オペラ）の修了生・現役生が出演するガラ・コンサートです。両アカデミーの修了生・現役生による大ホールでの公演は、今回が初めてです。また、2027 年 3 月 1 日から 8 月 31 日までの改修工事による休館を前に、サントリーホールで開催される最終公演となります。

サントリーホールは 2010 年に室内楽アカデミーを開設、2011 年にオペラ・アカデミーを新たな形でスタートし、15 年以上にわたり 200 名を超える若い音楽家たちに学びと演奏の機会を提供してきました。今回のアカデミー・ガラには、国内外で活躍するアーティストから、未来を担う若き音楽家、そして現役生までが一堂に会し、祝祭感あふれるプログラムをお届けします。

テーマは「次世代レゾナンス」。サントリーホール アカデミーで学んだ若き音楽家たちが集い、それぞれの歩みの中で磨いてきた音楽が響き合います。第 1 部前半は、バッハ、ベートーヴェン、メンデルスゾーン、ブラームスの室内楽の魅力を紹介し、第 1 部後半のラフマニノフ「ヴォカリーズ」や合唱作品では、器楽と声楽が織りなす多彩な響きをお楽しみいただけます。第 2 部は、ベートーヴェンの「大フーガ」に続き、プッチーニ、ドニゼッティ、ヴェルディなどのイタリア・オペラの名アリアや重唱を披露。若き歌手たちと今回のアカデミー・ガラ公演のために編成された室内楽アカデミー修了生・現役生を中心とした特別オーケストラが、華やかなオペラの世界へ誘います。サントリーホール 40 周年のキーメッセージ「この瞬間が、未来になる」にふさわしく、ホールが育んできた若き音楽家たちが、今

この瞬間ならではの音楽を奏でます。

※本公演の詳細や最新情報は、サントリーホールホームページ「公演スケジュールページ」をご確認ください。

https://www.suntory.co.jp/suntoryhall/schedule/detail/20270228_M_2.html

― 記 ―

サントリーホール 40 周年フィナーレ

サントリーホール アカデミー・ガラ

～この瞬間が、未来になる～

Suntory Hall 40th Anniversary Grand Finale

The Academy Gala

-Moments that Shape the Future-

【日時】2027 年 2 月 28 日（日）16:00 開演（15:20 開場）※18:40 終演予定

【会場】サントリーホール 大ホール

【出演】

サントリーホール オペラ・アカデミー　Suntory Hall Opera Academy

指揮：ジュゼッペ・サッバティーニ　Conductor: Giuseppe Sabbatini

ソプラノ：迫田美帆、東山桃子、米田七海

Soprano: Miho Sakoda / Momoko Toyama / Nanami Yoneda

テノール：石井基幾、谷島 晟

Tenor: Motoki Ishii / Joe Yajima

バリトン：増原英也（客演／元コーチング・ファカルティ）

Baritone: Hideya Masuhara

サントリーホール オペラ・アカデミー声楽アンサンブル

Suntory Hall Opera Academy Vocal Ensemble

ソプラノ：赤迫祐花、占部李佳、大附仁美、岡庭歩美、木和田絢香*、東山桃子、花田美和、藤井碧里、藤島有理、山上友花、山本いず美、山元三奈、米田七海

テノール：石井基幾*、髙畠伸吾*、鷹野景輔*、深代大樹、谷島 晟

バリトン：長谷川陽向、増原英也（客演）、村松恒矢*、山田健人*

バス・バリトン：山口楽生

バス：小幡淳平*、片山将司*
*修了生

サントリーホール室内楽アカデミー　Suntory Hall Chamber Music Academy
弦楽四重奏：クァルテット・インテグラ　String Quartet: Quartet Integra
三澤響果、菊野凜太郎、山本一輝、パク・イェウン
Kyoka Misawa / Rintaro Kikuno / Itsuki Yamamoto / Ye Un Park

ピアノ三重奏：葵トリオ　Piano Trio: Aoi Trio
秋元孝介、小川響子、伊東 裕
Kosuke Akimoto / Kyoko Ogawa / Yu Ito

ピアノ三重奏：ポルテュス トリオ　Piano Trio: Portus Trio
菊野惇之介、吉村美智子、木村藍圭
Junnosuke Kikuno / Michiko Yoshimura / Aika Kimura

ヴァイオリン：依田真宣、東 亮汰、渡辺紗蘭
Violin: Masanobu Yoda / Ryota Higashi / Sara Watanabe

ほか　etc.

サントリーホール アカデミー祝祭特別オーケストラ
Suntory Hall Academy Special Festival Orchestra
（コンサートマスター：戸原 直　Concertmaster: Nao Tohara）

サントリーホール室内楽アカデミー修了生・現役生を中心に、次世代推進プログラムで連携する東京文化会館、東京芸術劇場の協力のもと、国内外で活躍するアーティストや未来を担う若手音楽家が、この日のために集まり演奏する特別オーケストラです。

出演者一覧
室内楽アカデミー修了生・現役生（50 音順）
ヴァイオリン：
石川未央（カルテット・プリマヴェーラ）、今高友香（アルネア・カルテット、新日本フィル）、落合真子（カルテット風雅、第 90 回日本音楽コンクール第 2 位）、菊野凜太郎（クァルテット・インテグラ）、北見春菜（元クァルテット・エクセルシオ）、桐原宗生（札響第 2 ヴァイオリン首席）、高麗愛子（第 94 回日本音楽コンクール第 4 位、クァルテット・イーリス）、小西健太郎（カルテット風雅）、清水 咲（カルテット・プリマヴェーラ）、戸原 直（読響コンサートマスター）、中嶋美月（カルテッ

ト・ルーチェ、第 92 回日本音楽コンクール第 2 位)、長山恵理子（元ロイヤル・フィル)、林 周雅（ほのカルテット)、東 亮汰（ブラームス国際コンクール第 2 位、ヘルシンキ・フィルや N 響などと共演)、福田麻子★（東京音楽大学非常勤講師)、二村裕美（タレイア・クァルテット)、松北優里（神奈川フィル)、三澤響果（クァルテット・インテグラ)、宮川奈々（N 響)、山縣郁音（アルネア・カルテット、京トリオ)、吉田みのり（東響)、吉村美智子（ポルテュス トリオ、ブラームス国際コンクール室内楽部門第 1 位)、依田真宣★（東京フィルコンサートマスター)、渡辺紗蘭（カルテット・ルーチェ、第 24 回モントリオール国際音楽コンクール第 2 位）

ヴィオラ：

川上拓人（アルネア・カルテット)、川邉宗一郎（カルテット風雅)、鈴木双葉（クァルテット・イーリス)、多湖桃子（カルテット・プリマヴェーラ)、長谷山博史（東京藝大院修了)、森 智明（カルテット・ルーチェ)、山本一輝（クァルテット・インテグラ)、渡部咲耶（タレイア・クァルテット）

チェロ：

秋津瑞貴（桐朋学園嘱託、京トリオ)、パク・イェウン（クァルテット・インテグラ）*客演、加藤陽子（各楽団客演首席奏者、東京藝大非常勤講師)、木村藍圭（ポルテュス トリオ、仙台フィル)、増山頌子（元大阪交響楽団副首席)、松谷壮一郎（カルテット風雅）

コントラバス：森田麻友美、本山耀佑、北島明翔、長坂美玖

フルート：八木瑛子★、和田桃子◆

オーボエ：沖 響子、亀谷梨乃◆、イングリッシュ・ホルン：上原史織

クラリネット：吉野亜希菜、福井 萌、有馬理絵

ファゴット：坪井祐樹、加地佑唯◆

ホルン：吉田智就★、黒澤 慧、佐藤文香◆、大塚 季◆

トランペット：三村梨紗★、中山 京◆

トロンボーン：笠間勇登、永森絢女◆、狭間萌花

ティンパニ：金井麻理

ハープ：斎藤樹里

★東京音楽コンクール入賞・入選者

◆東京芸術劇場「GOA＋」登録アーティスト

【曲目】

［第 1 部］

J. S. バッハ：ブランデンブルク協奏曲第 3 番 ト長調 BWV 1048

Johann Sebastian Bach: Brandenburg Concerto No. 3 in G Major, BWV 1048

弦楽アンサンブル：依田真宣、東 亮汰、渡辺紗蘭、川邉宗一郎、多湖桃子、森 智明、松谷壮一郎、加藤陽子、増山頌子、森田麻友美

ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第 7 番 ヘ長調 作品 59-1「ラズモフスキー第 1 番」より 第 3・4 楽章

Ludwig van Beethoven: String Quartet No. 7 in F Major, Op. 59, No. 1, “Razumovsky No. 1,” Excerpts
弦楽四重奏：クァルテット・インテグラ
String Quartet: Quartet Integra

メンデルスゾーン：ピアノ三重奏曲第 1 番 ニ短調 作品 49 より 第 1 楽章
Felix Mendelssohn: Piano Trio No. 1 in D Minor Op. 49, Excerpt
ピアノ三重奏：ポルテュス トリオ
Piano Trio: Portus Trio

ブラームス：ピアノ三重奏曲第 1 番 ロ長調 作品 8（改訂版）より 第 1・4 楽章
Johannes Brahms: Piano Trio No. 1 in B Major, Op. 8 (revised version), Excerpts
ピアノ三重奏：葵トリオ
Piano Trio: Aoi Trio

ラフマニノフ：「ヴォカリーズ」
Sergei Rachmaninoff: “Vocalise”
ソプラノ：東山桃子、ピアノ三重奏：葵トリオ
Soprano: Momoko Toyama / Piano Trio: Aoi Trio

オラ・イェイロ：『セレニティ』
Ola Gjeilo: *Serenity*
指揮：ジュゼッペ・サッバティーニ
Conductor: Giuseppe Sabbatini
チェロ：伊東 裕
Cello：Yu Ito
サントリーホール オペラ・アカデミー声楽アンサンブル
Suntory Hall Opera Academy Vocal Ensemble

［第 2 部］
ベートーヴェン（ワインガルトナー 編曲）：大フーガ 変ロ長調 作品 133（弦楽オーケストラ版、指揮者なし）
Ludwig van Beethoven (Edited by Felix Weingartner): Grosse Fuge in B-flat Major, Op. 133 for String Orchestra (without Conductor)

プッチーニ：オペラ『ジャンニ・スキッキ』より「私のお父さん」
Giacomo Puccini: “O mio babbino caro” from *Gianni Schicchi*
ソプラノ：米田七海　Soprano: Nanami Yoneda

チレア：オペラ『アルルの女』より「フェデリーコの嘆き」

Francesco Cilea: “Il lamento di Federico” from *L’Arlesiana*

テノール：石井基幾　Tenor: Motoki Ishii

ドニゼッティ：オペラ『愛の妙薬』より「愛しい妙薬よ！～ラララの二重唱」

Gaetano Donizetti: “Caro Elisir! sei mio … Lallarallarà” from *L’elisir d’amore*

ソプラノ：米田七海　Soprano: Nanami Yoneda

テノール：谷島 晟　Tenor: Joe Yajima

プッチーニ：オペラ『ラ・ボエーム』より「あなたの愛の呼ぶ声に」

Giacomo Puccini: “Donde lieta uscì al tuo grido d’amore” from *La bohème*

ソプラノ：東山桃子　Soprano: Momoko Toyama

プッチーニ：オペラ『ラ・ボエーム』より「さようなら、朝の甘い目覚めよ」

Giacomo Puccini: “Addio dolce svegliare alla mattina!” from *La bohème*

ソプラノ：東山桃子　Soprano: Momoko Toyama

ソプラノ：米田七海　Soprano: Nanami Yoneda

テノール：石井基幾　Tenor: Motoki Ishii

バリトン：増原英也　Baritone: Hideya Masuhara

ヴェルディ：オペラ『ラ・トラヴィアータ（椿姫）』より 第 1 幕への前奏曲

Giuseppe Verdi: Prelude to Act 1 from *La traviata*

ヴェルディ：オペラ『ラ・トラヴィアータ（椿姫）』より「不思議だわ！～ああ、それはきっとあの人なのね～私は快楽に身を任せるのが定め」

Giuseppe Verdi: “È strano! … Ah forse è lui che l’anima … Sempre libera degg’io” from *La traviata*

ソプラノ：迫田美帆　Soprano: Miho Sakoda

指揮：ジュゼッペ・サッバティーニ

Conductor: Giuseppe Sabbatini

サントリーホール アカデミー祝祭特別オーケストラ

Suntory Hall Academy Special Festival Orchestra

【チケット料金】

S 席 7,800 円　A 席 5,800 円　P 席 3,800 円　U25 席 2,000 円

※U25 席はサントリーホールチケットセンター（WEB・電話・窓口）のみ取り扱い。25 歳以下、来場時に身分証提示要。お一人様 2 枚まで。

【チケット発売】
サントリーホール・メンバーズ・クラブ先行発売：2026 年 11 月 21 日（土）10 時～11 月 27 日（金）
一般発売：2026 年 11 月 28 日（土）10 時～

【チケット取り扱い】
サントリーホール・メンバーズ・クラブ WEB　suntoryhall.pia.jp
　※メンバーズ・クラブは要事前登録（会費無料・WEB 会員は即日入会可）
サントリーホールチケットセンター　0570-55-0017（10:00～18:00、休館日を除く）
サントリーホール窓口（10:00～18:00、休館日を除く）
　※18:00 以降開演の公演がある場合は開演時刻まで営業いたします。
　※先行期間中は窓口での販売はございません。

チケットぴあ　t.pia.jp
イープラス　eplus.jp
ローソンチケット　l-tike.com

　※就学前のお子様は同伴・入場いただけません。
　※内容に変更が生じる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

【主催】サントリーホール
【協賛】ヤマヒロ株式会社／リベラグループ株式会社
【助成】文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業）｜独立行政法人日本芸術文化振興会
【協力】東京文化会館（公益財団法人東京都歴史文化財団）／東京芸術劇場 若手音楽家支援事業「GOA+」

サントリーホール アカデミー

プロフェッショナルを目指す若手音楽家を対象とした、オペラと室内楽の二部門からなるアカデミー。世界の第一線で活躍するアーティストに無償で通年学べる「研鑽の場」と、ブルーローズ（小ホール）をはじめとする様々な「演奏の場」を提供しています。

オペラ・アカデミーは、1993 年サントリーホール主催のホール・オペラ®に付随する育成プログラムとして発足。2011 年からはイタリア語の歌曲やオペラをレパートリーの中心にすえ、徹底した基礎テクニックに基づく深い音楽表現をグループ研修会のスタイルで学んでいます。演技つきでオペラの魅力を伝える「オペラティック・コンサート」も開催しています。

室内楽アカデミーは、2010 年に開講。毎月のワークショップで演奏技術からアンサンブルにおけるコミュニケーションまで幅広く学び、室内楽奏者としての基礎を培います。また、「サントリーホール チェンバーミュージック・ガーデン（CMG）」などの演奏機会を通じて、室内楽の魅力を聴衆と分かち合う経験を重ねています。

サントリーホールは開館 40 周年を機に、次世代を担う音楽家の育成を重要な使命と位置づけ、アカデミー事業をさらに充実させていきます。

アカデミー・ディレクター：堤 剛

［オペラ・アカデミー］

エグゼクティブ・ファカルティ：ジュゼッペ・サッバティーニ

コーチング・ファカルティ：野田ヒロ子、櫻田 亮、古藤田みゆき

アシスタント・ファカルティ：迫田美帆、石井基幾

［室内楽アカデミー］

ファカルティ：原田幸一郎、池田菊衛、磯村和英、毛利伯郎、練木繁夫、花田和加子

アソシエイト・ファカルティ：長原幸太、鈴木康浩、葵トリオ

【プロフィール】

■指揮：ジュゼッペ・サッバティーニ　Giuseppe Sabbatini, Conductor

世界的テノール歌手の活動を経て指揮者・声楽指導者に転向。ヨーロッパ、日本を中心に国際的に活動し、マリエッラ・デヴィーアら一流歌手と共演。後進への指導にも熱心で、母校のサンタ・チェチーリア音楽院（ローマ）、ヴェルディ音楽院（ミラノ）、プッチーニ音楽祭アカデミー（トッレ・デル・ラーゴ）、エレナ・オブラスツォワ・アカデミー（サンクトペテルブルク）、ニューヨーク州立大学など世界各地でマスタークラスを開催してきた。2025 年マルティナ・フランカのベルカント・アカデミーの講師に就任。歌唱テクニック、楽曲分析および解釈と、ハイレベルなレッスンにおけるその指導内容は幅広く、精力的に教育活動を行っている。さらに、主要な国際コンクールの審査委員を歴任し、23 年のアルフレード・クラウス国際声楽コンクールでは審査委員長を務めた。26 年、ルーマニアのゲオルゲ・ディマ音楽アカデミーから名誉博士号を授与された。サントリーホール オペラ・アカデミー エグゼクティブ・ファカルティ。

［オペラ・アカデミー］

■ソプラノ：迫田美帆　Miho Sakoda, Soprano

サントリーホール オペラ・アカデミー アドバンスト・コース第 2 期修了。藤原歌劇団『蝶々夫人』題名役でデビュー後、これまでに『ラ・トラヴィアータ（椿姫)』ヴィオレッタ、『フィガロの結婚』伯爵夫人、『コジ・ファン・トゥッテ』フィオルディリージ、『ピーア・デ・トロメイ』題名役、『妖精ヴィッリ』アンナ、『ファウスト』マルグリート、『カルメン』ミカエラほか、数々の主要な役柄を演じる。2023 年に米国デビューを果たし、25 年にはイタリアにてトーマス・シッパーズ若手音楽家賞を受賞。さらに 26 年、米フォートワース・オペラ『蝶々夫人』において地元紙に「無限の表現力」と称されたほか、ファビオ・ルイージ指揮の NHK 交響楽団『七つの封印の書』でソリストを務めるなど、国内外の舞台で活躍している。藤原歌劇団団員。現在、サントリーホール オペラ・アカデミー アシスタント・ファカルティ。

■テノール：石井基幾　Motoki Ishii, Tenor

東京藝術大学大学院修士課程修了。サントリーホール オペラ・アカデミー アドバンスト・コース第 5 期修了。2021 年サントリーホール フレッシュ・オペラ『ラ・トラヴィアータ』アルフレード役でデビュー。23 年 6 月にはタン・ドゥン作曲のオペラ『TEA 〜茶は魂の鏡〜』上海公演に初の日本人キャストとして抜擢され、25 年 3 月福建省・福州、5 月香港、26 年 4 月ブダペスト、7 月サントリーホール公演に続けて出演、高い演技力も評価された。東京・春・音楽祭 2024 リッカルド・ムーティ指揮『アイーダ』伝令役、イタリア・オペラ・アカデミー in 東京『仮面舞踏会』リッカルド役、同『シモン・ボッカネグラ』ガブリエーレ・アドルノ役で出演するなど、近年目覚ましく活躍の場を広げている。現在、サントリーホール オペラ・アカデミー アシスタント・ファカルティ。

■ソプラノ：東山桃子　Momoko Toyama, Soprano

岩手県出身。東京藝術大学音楽学部声楽科首席卒業、ならびにアカンサス音楽賞、松田トシ賞、同声会賞受賞。同大学大学院修士課程声楽専攻修了。2019 年度青山音楽財団奨学生、21 年度武藤舞奨学金奨学生。第 61 回日伊声楽コンコルソ第 3 位および歌曲賞（岡部多喜子・嶺貞子賞)。2025 年 9 月のクオーレ・ド・オペラおよび 11 月の小千谷市民オペラ『ラ・ボエーム』ミミ役で出演し、好評を博す。26 年 2 月、大阪交響楽団第 286 回定期演奏会オペラ・演奏会形式シリーズ “耳なし芳一” に若い娘役で出演。今夏には、ペーザロ（伊）のロッシーニ・オペラ・フェスティバル（ROF）アカデミア・ロッシニアーナに参加、『ランスへの旅』コリンナ役で欧州デビューを果たし、高く評価された。現在、サントリーホール オペラ・アカデミー アドバンスト・コース第 7 期在籍中。

■ソプラノ：米田七海　Nanami Yoneda, Soprano

昭和音楽大学卒業、同大学大学院修了。2019 年 V. テッラノーヴァ国際声楽コンコルソ第 3 位、20 年かわさき声楽コンクール第 2 位。昭和音楽大学オペラ公演『ドン・ジョヴァンニ』ヅェルリーナ役としてデビュー後、同『愛の妙薬』アディーナ役などに出演。藤原歌劇団では『イル・カンピエッロ』ニェーゼ役でデビューし、『ラ・ボエーム』ムゼッタ役、『ラ・チェネレントラ』クロリンダ役、『ファルスタッフ』ナンネッタ役、『ロメオとジュリエット』ジュリエット役など主要役を務め注目を集め

る。23 年パリ開催の Opera for Peace 主催マスタークラスや 25 年の ROF アカデミア・ロッシニアーナにも選抜され、海外でも研鑽を積む。藤原歌劇団団員。現在、サントリーホール オペラ・アカデミー アドバンスト・コース第 7 期在籍中。

■テノール：谷島 晟　Joe Yajima, Tenor
国立音楽大学附属高等学校ピアノ科を経て、同大学演奏・創作学科声楽専修卒業。その後、都内を中心にオペラなどで演奏活動をするほか、公立中学校の吹奏楽部や一般の合唱団の指揮者を務めた。第 10 回東京国際声楽コンクール入選。第 1 回国際声楽コンクール東京第 3 位（1 位なし）。鹿内芳人、田辺とおる、今尾滋、山下浩司に師事。2025 年 7 月、スポレート（イタリア）のメノッティ芸術祭において、G. サッバティーニのマスタークラスを受講。現在、サントリーホール オペラ・アカデミー アドバンスト・コース第 7 期在籍中。

［室内楽アカデミー］
■弦楽四重奏：クァルテット・インテグラ　Quartet Integra, String Quartet
2015 年桐朋学園高等学校音楽科で結成。ARD ミュンヘン国際音楽コンクール、ウィグモアホール国際弦楽四重奏コンクール、バルトーク国際コンクールなど主要国際コンクールでの受賞を重ねる。レパートリーはハイドンやベートーヴェンからバルトーク、リゲティ、現代の作曲家までと幅広く、また、メルニコフ、ハーデリッヒら世界的な音楽家との共演も重ねている。令和 7 年度（第 76 回）芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。桐朋学園大学、サントリーホール室内楽アカデミー（第 5・6 期）、ロサンゼルスのコルバーンスクールを経て、現在ハノーファー音楽演劇大学およびフランスの ProQuartet にて研鑽を積んでいる。https://quartetintegra.com

■ピアノ三重奏：葵トリオ　Aoi Trio, Piano Trio
第 67 回ミュンヘン国際音楽コンクールで優勝。演奏機会の少ない演目や邦人作品にも光を当てる活動で、ピアノ三重奏の世界を開拓し続けている。国内主要ホール、欧州各国、シンガポール、アメリカ、韓国で出演。札響、名フィル、アンサンブル金沢、大フィルと協演。紀尾井ホールレジデント（2021～2023）、サントリーホールと 7 年間プロジェクト（2021～2027）、ふきのとうホールのレジデント（2025～2027）を務める。10 枚の CD は好評を集めている。第 28 回青山音楽賞バロックザール賞、第 29 回日本製鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞、第 22 回ホテルオークラ音楽賞など受賞。メンバーは、サントリーホール室内楽アカデミー第 3 期フェローとして出会い、2016 年に結成。26 年 9 月より同アカデミーのアソシエイト・ファカルティを務める。https://aoitrio.com/

■ピアノ三重奏：ポルテュス トリオ　Portus Trio, Piano Trio
2021 年桐朋学園大学に学ぶメンバーによって結成。ポルテュスはラテン語で「港」を意味し、3 人が横浜出身であること、音楽を通じて世界へと開かれる港となれるように願いを込めて命名。学内選抜による第 105 回桐朋学園室内楽演奏会に出演。ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール 2023 第 1 位。第 44 回霧島国際音楽祭賞受賞。とやま室内楽フェスティバル 2022 ミュージアムコンサート

にて、磯村和英、池田菊衛と共演。サントリーホール室内楽アカデミー第 7 期修了。山崎伸子、練木繁夫に師事。

■ヴァイオリン：依田真宣　Masanobu Yoda, Violin
東京藝術大学卒業、同大学院修了。在学中に福島賞、安宅賞を受賞。ヴァイオリンを岡山潔、ジェラール・プーレ、川崎洋介、オレグ・クリサに師事。サントリーホール室内楽アカデミー第 1〜3 期フェロー。堤剛、クレール・デゼール、若林顕、竹澤恭子、マリオ・ブルネロ、ラデク・バボラークら国内外の著名演奏家との共演を重ね、水戸室内管弦楽団、サイトウ・キネン・オーケストラ、紀尾井ホール室内管弦楽団など日本を代表するアンサンブルに参加。現在、東京フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター。また東京文化会館チェンバーオーケストラおよび軽井沢チェンバーオーケストラでもコンサートマスターを務め、ソロ、室内楽、オーケストラの各分野で幅広く活躍している。

■ヴァイオリン：東 亮汰　Ryota Higashi, Violin
第 88 回日本音楽コンクール第 1 位、第 30 回ブラームス国際コンクール第 2 位など受賞多数。ソリストとして、ヘルシンキ・フィルハーモニー管弦楽団、NHK 交響楽団をはじめ国内外多数のオーケストラと共演。テレビ朝日「題名のない音楽会」で特集されるなどメディア出演も多数。桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業後、同大学大学院音楽研究科修士課程を修了。現在、ザルツブルク・モーツァルテウム大学ポストグラデュエート課程に在籍。サントリーホール室内楽アカデミー第 6・7 期修了。Japan National Orchestra コアメンバー。ユニバーサル ミュージック専属契約アーティスト。オフィス・コバリ所属。使用楽器は匿名のオーナーより貸与された 1831 年製 G.F. Pressenda。

■ヴァイオリン：渡辺紗蘭　Sara Watanabe, Violin
2005 年生まれ。兵庫県出身。第 24 回モントリオール国際音楽コンクール第 2 位、あわせてモーツァルト賞。第 91 回日本音楽コンクール第 1 位、あわせて増沢賞、レウカディア賞、鷲見賞、黒柳賞を受賞。第 25 回松方ホール音楽賞、IMA 音楽賞受賞。モントリオール交響楽団、東京シティ・フィル、東京フィル、セントラル愛知、兵庫芸術文化センター管弦楽団などと共演。TBS ドラマ「さよならマエストロ」の音源、演奏指導を担当。2026 年 CHANEL Pygmalion Days 参加アーティスト。サントリーホール室内楽アカデミー第 8 期修了。これまでに、マウロ・イウラート、現在、小栗まち絵、原田幸一郎、竹澤恭子に師事。東京音楽大学に特別特待奨学生として在学中。

■サントリーホール アカデミー祝祭特別オーケストラ コンサートマスター：戸原 直
Nao Tohara, Concertmaster, Suntory Hall Academy Special Festival Orchestra
東京藝術大学音楽学部を卒業、同大学院を修了。サントリーホール室内楽アカデミー第 3 期修了。リューベック音楽大学にてドイツ国家演奏家資格を取得。藝大フィルハーモニア管弦楽団コンサートマスターを経て、現在、読売日本交響楽団コンサートマスターを務める。オーケストラ活動と並行して室内楽にも積極的に取り組み、紀尾井ホール室内管弦楽団、アンサンブル of トウキョウ、Ensemble FOVE、ムジカ・ヴィッツ、カルテット・エーレンのメンバーとして幅広く活動。レモンド・カルテッ

トではヴィオラ奏者としても出演し、多彩な演奏活動を展開している。

以上

［チケットのお申し込み・お問い合わせ］
サントリーホールチケットセンター　TEL 0570-55-0017（10:00～18:00、休館日を除く）
サントリーホール･メンバーズ･クラブ WEB　suntoryhall.pia.jp
［写真・資料のご請求、ご取材・お問い合わせ］
サントリーホール広報部 TEL 03-3505-1002　suntory.jp/HALL/